

# 新議員18人の抱負

議長

北 猛俊



この度の議会構成にあたり議長に再選をいただきました。

市民が求める議会審議を十分に達成し、富良野市の発展と住民福祉の向上を目指すことが大切と考えております。

議会のよき伝統を守り、変えるべきことは勇気をもって変革に取り組み所存でございます。

与えられました職責を全うすべく最大の努力をいたしますので、温かいご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

副議長

横山 久仁雄



改選後の議会において、副議長に選任をいただきました。

地域主権の時代にあつて、地方議会の役割は、これまで以上に重要であると同時に、その責任も重みを増していると考えています。又、市民と共に歩む議会づくり、先人が築いてきた郷土富良野を、未来にどう引き継いでいくのか課題は尽きません。重責に身が引き締まる思いです。議長と共に地域主権時代の議会運営に頑張つて参ります。



伊藤 正文

私は、是々非々の姿勢で、市政における課題に取り組んで参ります。富良野を元気にするため、市民の想いを市政に届けるため、私は働いて参ります。



小林 裕幸

多くの市民のみなさんの意見を取り入れられる開かれた議会、市民目線の議会、そんな議会を目指し、市民と議会のパイプ役として頑張りたいと思います。



本間 敏行

初心を忘れずに、常に市民目線で、富良野地域の経済及び中心市街地と議会活動の活性化に向けて働きます。



黒岩 岳雄

富良野観光の原点、冬期観光の活性化をはかります。また経済、環境、文化の三本柱がしっかりと根付いたバランスのとれたまちづくりを進めます。



広瀬 寛人

議員としての活動に、今回からは、ふらの未来の会という新しい会派を結成して議会に市民目線の新鮮な風を吹かせ市民に身近な議会を目指します。



今 利一

民意とは、住民自らが政治に参加することによって、住民の意思を地方政治に反映、このことが「住民自治」この4年間、民意を反映するよう努力したい。